

銭湯は大勢の人が利用する施設ですから、皆さんが気持ちよく使用できるように気配りして譲り合うきれいに使うこと入浴の基本です。昔は三助（銭湯で湯焚き場の仕事をしたり流し場に出て男女の客の体を洗ったりする男性の使用者）が、パンパンと背中をたたく音が建物中に響いて活気があり、水商売の女性が「ぬか袋」で背中を流してもらっていました。今は、その光景もなくなりました。番台（風呂屋の入口にあり料金を受けたり湯殿を見張ったりする高台で男湯も女湯も見渡せる場所）も無くなってホテルのフロントのようになり、銭湯は寂しい場所になりました。

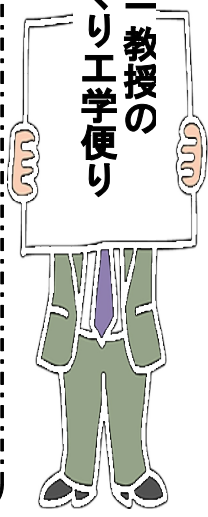
まだ昭和40年辺りまでは「芋を洗う様」と言われて、カラシ（お湯の出る蛇口）を確保するのが大変でした。体を洗わずに湯舟へ入ろうとしたり、流し場を走ったり、湯舟を水を出してぬるめたりしたものなら先輩達に怒られました。怒られながらルールを教えられました。

☆六郎が語る☆  
南千住一口話  
特別編 第94回

たいていの風呂屋の湯舟の後ろの壁は富士山の絵が描かれており、脱衣場では囲碁や将棋もできました。銭湯の建物の入口は、文化財としても価値のある安土桃山様式のりっぱな造りが多かったです。月日の流れの中で南千住5丁目の大黒湯・高城湯が廃業し、銭湯は南千住地域で5軒となっていました。銭湯という公共の場が少なくなった為に先輩達から社会ルールを教えていただけの機会が少なくなってきました。昔は長屋はもちろん、一般的に二階建ての家でも二階を間貸しして、「金を取って部屋を貸す」トイレは共同でした。ですからお互いに気を使っていた。きれいに使用する習慣がありました。食事の付いている家もありましたが、物干し場でコンロで炊事をしていました。このような生活をした後に自分の家なり、部屋を持った時の喜びは宝物です。今の恵まれた方達には味わうことのできな感情であると思います。

平成21年7月号を再掲載致しました。

吉田喜一教授の  
ものづくり工学便り



学歴高専卒だけの博士

産技高専名誉教授 吉田喜一  
通常大学・学部4年卒業後、修士課程2年、博士課程3年で、博士の学位を取得します。“課程博士”といつて順調にければ28歳です。これとは別に、大学に博士論文を提出して、博士になる友“論文博士”といえます。約50年前の高専発足当初、ほとんどの卒業生は、企業等に就職しました。企業での研究を纏めて、論文博士になる方も一定程度いました。旧航空高専の機械工学科卒業生で、大学に行かずあるいは、行けず）博士の学位をとった人も結構いました。きちんと調べたわけではありません（んが、あるいは調べるのができない？）、私の経験では全国で相当沢山いると思われず。



消費生活  
アドバイザー  
佐藤祐一郎

沖繩へ、日帰り散歩旅行（後編）

こんにちは、メガネのサトウ4代目です。今回は先月の続きです。平和祈念公園を後にして、次に向かったのは、戦時中、沖縄陸軍病院第三外科が置かれた壕の跡に立つ慰霊碑「ひめゆりの塔」です。ひめゆり学徒隊の哀話は多少知ってはいましたが、資料館の展示を見て、平時であれば青春を謳歌していたはずの彼女たちから全ての日常が奪われ、生死をさまよう極限の状況に駆り出された事実を受け、何ともやるせない思いがしました。過酷な体験を語る、生存者のインタビュー映像が心に残ります。再び車を運転して、喜屋武（きやん）郵便局で恒例の旅行貯金をしてから、本島中部の沖縄市へ向かいます。高速道路を沖縄南インターで降りて「ゲート通り」を走ると、道の両側には英語の看板が目立つ商店が連なり、正に米軍基地の街であることを実感しました。そんな街の一角に、日本最南端かつ沖縄県で最後の一つになってしまったゆーふるやー（銭湯）の「中乃湯」があります。今回の旅で、ここはどうしても訪ねたかった場所でした。建物前のベンチで地元の方と歓談中の店主（おばあ）に料金を渡し、中へ入りました。面白いことに、脱衣所と浴室を隔てる壁がなく、丸見えです。浴室の真ん中にある、ごんまりとした楕円形の湯船には地下から汲み上げられた源泉がぬるめに加温されており、良い按配です。さっぱりした後、地元のスーパーで沖縄の食品を買って、帰りの飛行機に乗る前に空港内の「A&W（エンダー）」（日本では沖縄県と、米軍基地内にしかない米国発祥のハンバーガー店）で本場の味を楽しみ、旅の締めとしたのでした。

※最新の営業情報は、ホームページ、Twitter、店頭掲示、お電話でご確認下さい。当店ホームページ内に、当コラムをカラー写真付きで掲載しております。どうぞご覧下さいませ。

■メガネのサトウ ■ <https://megane-sato.com>  
南千住5の43の13【東京新聞並び】  
TEL 03 (3806) 4930



★休業日のご案内★

8月9月 …… 毎週火曜日は、休業日です。

★営業時間のご案内★

平日（月～金）… 午前9時～午後6時30分

土休日 …… 午前10時～午後5時